

消防団の新たな役割発見プロジェクト

16.

実施主体：伊勢市消防本部

地域を支える活動をPR！！

メンバー：教育学科4年 見並 大輝/2年小川 真依・松阪 美咲

現代日本社会学科3年 宇田 海星・森田 亘/2年 太田 楓馬・田畑 好誠・西村 泰知
/1年 上野 仁惟留・丹 慎之介・深世古 侑樹・松島 遥斗

プロジェクトPR文

皆さんは「消防団」をご存じですか。名前は聞いたことがあるけれど、実際の活動内容についてよく知らないという方が多いのではないのでしょうか。そこで、実際に消防団の方々の活動への参加や取材をする中で、まずは私たちから消防団について詳しくなりませんか？そして、消防団の魅力を一緒に発信していきましょう！！

月別活動

今年度の活動のまとめ（成果と課題）

- 6月
キックオフ
- 7月
神宮花火大会警備
操法大会
- 8月
夏季訓練
企画会議
- 9月
救急・災害を考える集い
企画会議
- 10月
伊勢まつり
企画会議
- 11月
小学校出前授業
- 12月
団員へのインタビュー
- 1月
出初式
小学校出前授業
企画会議
- 2月
冬季訓練
- 3月
成果発表



○消防団の訓練への参加

夏季、秋季、冬季訓練への参加の他に、操法大会に向けて訓練する姿の見学や年始最初に行われる出初式へ参加等、消防団の方々の活動を間近に見ることができた。



○消防団の方々へのインタビュー

消防団員の方々と直接お会いし、インタビューを行った。消防団の方々は普段は別のお仕事もなさっているが、どうして消防団活動もしようと思ったのか。それぞれの消防団活動に対する熱い思いについて深堀することができた。



○地域イベントの警備及びブース活動

神宮花火大会での警備や伊勢まつりや救急・災害を考える集いにおけるブース展開等、地域イベントの裏で安全を守ってくれている消防団の方々の姿を見ることができた。



○小学校への出前授業

昨年度より出前授業への参加機会が増え、多くの学生が小学校へ行くことができた。地域の防災に加えて、消防車による放水見学、防火着試着体験、消火器体験等、防災教育に携わることができた。また、小学校教諭や市役所の方々と直接お話しすることができた。



●課題

学生の授業との兼ね合いもあり、CLL活動に参加できる人とできない人がいたことや学生間での情報交換等を行う機会をつくることができなかったことから、消防団に対する理解度に差があると感じる。また、各地域で行っている器具の点検等、より消防団の方々にとっては身近な活動まで見ることができていないため、来年度以降に期待したいです。



そんなあなたに
オススメ！

- ・消防団に興味のある方
- ・地域保全の企業や公務員を志望する方
- ・学外の人とも交流したい人

活動を通して学んだこと

活動を通して、消防団員の方々の活動に対する情熱を間近に見聞きできたことが、私たち学生にとって一番の学びであったと考えます。社会人として働きながら、さらに地域保全に努めてくれている姿をみて心動かされた学生が多かったと思います。地域貢献の良さを学ばさせていただきました。